

浅羽学園袋井市立浅羽北小学校学校だより

はばたけ

光と大地の子

令和4年度 1学期終業式の式辞より

校長 速水 二葉

今日は1学期最後の日です。いろいろなことがあった72日間だったと思います。……今日、みなさんが無事に1学期の終わりの日を迎えることができ、とてもうれしく思っています。

校長先生は、入学式でも始業式でも会礼の話でも、同じことをみなさんに伝えてきたつもりです。それは、「気づき、考え、実行する」を目指すこと。これは、浅羽北小の目標ですね。特にこの「考え」のところです。みなさんに、よおく考えてほしいと話してきました。「みんなが笑顔で過ごすためにはどうしたらいいか」とか、「自分のしたことや言ったことがどうだったか」とか、よおく考えるということが大事だよって話してきました。

1学期間で、みなさんのよおく考えている姿をたくさん見付けました。授業の中で、友達や先生の話をよく聞いて考えたり、友達と話合いをしながら考えたりしましたね。タブレットを使って考えたり、今日の学習で分かったことや学んだことについて、もう一度考えて、ノートに書いたりしている子もいました。

考えるとは、勉強のときだけではなく、縦割り活動や委員会活動では、下級生や学校全体のことをよおく考えて活動していました。黙って掃除をしたり、こぼれていた水を拭いたりする姿も見られました。友達に優しくする姿もたくさん見られましたよ。先日、中学生が来てくれたときには、中学生の話をよく聞いて活動していた子たちがたくさんいました。自分たちのために中学生が来てくれたから、どうしたらいいのかわかって考えて行動したんだと思います。

これはなんの写真か分かりますか。6年生の靴箱です。浅羽北小は、全学年の靴箱が整頓されています。校長先生はいつも、6年生の靴が整頓されているのは、すばらしい学校である証拠だと思っています。なぜかという、1年生のときからずっと長い間、整頓を続けているからです。きっと揃えて置くことが当たり前になっているのだと思います。これも、よおく考えて実行してきた成果ですね。

……この1学期の間に、どんなことに気付いて、考えて、実行してきたかなって振り返ってみてください。先ほど大変立派に頑張ったことの発表をしてくれた代表のみなさんのように、それぞれに頑張ったことがたくさんあると思います。そしてそんな自分を褒めてあげてくださいね。

もう一つ忘れないでほしいのは、みなさんが頑張ったその後ろには、みなさんのお家の人、それから先生方の頑張りがあるといことです。それはちゃんと分かっているよって思っている人たちもいれば、ああそうか、気付いていなかったなっていう人もいます。校長先生は、浅羽北小の先生方一人一人がみなさんのことを一生懸命考えて一日一日を過ごしている姿を見えています。お家の方や先生方が支えてくださっていることを、みなさんの心に留めておいてほしいなあと思います。……

